

鳥取砂丘コナン空港
カーボンニュートラル拠点化協議会 第4回会議
議事要旨（概要版）

1. 日 時：令和5年12月15日（金）10:00～11:00

2. 場 所：鳥取空港国際線ターミナルビル 2F 出国待合室

3. 議事概要：

(1) 開会挨拶、前回協議会の内容紹介

- ・事務局から開催挨拶、前回協議会の内容説明を行った。

(2) 会員名簿ならびに出欠

- ・事務局から出席者を紹介した。

(3) 鳥取砂丘コナン空港脱炭素化推進計画（案）

- ・事務局から鳥取砂丘コナン空港脱炭素化推進計画（案）について説明した結果、協議会メンバーからの意見や質問を踏まえ、次の内容について整理することとなった。

- 1) 提示した推進計画（案）では、2015年に鳥取県企業局によって導入された空港敷地内の太陽光発電によるCO₂削減量を計上しているが、電力の買取形態がFIT（固定価格買取制度）の場合、本当に空港のCO₂削減量の対象としてよいのかとの意見があった。この点については、鳥取砂丘コナン空港脱炭素化推進計画を取りまとめるにあたり、空港のCO₂削減量の対象とするかどうか早急に整理する。
- 2) 蓄電池について、今後技術革新等によって蓄電池が普及する可能性も有り得るため、本推進計画の中でも検討し、計画に反映させる。
- 3) 太陽光発電による発電量のうち自家消費できるのは電力消費量の3割程度と言われており、現時点では3割として整理している。しかし、鳥取空港においてもその値を採用することが妥当かどうか議論の余地があるため、空港における時系列の電力使用量の傾向から太陽光発電による発電量のうち自家消費できる割合を精査する。
- 4) 提示した推進計画（案）では、今後設置する太陽光発電の費用対効果について、空港敷地内に設置済みの太陽光発電（実績）に基づき同じ値で整理しているが、今後の情勢等を含めて費用対効果（算定するCO₂削減量）を都度見直すこととする。

(4) 協議会スケジュール

- ・資料について概要説明を行った。

(5) 第4回開催

- ・令和6年1月26日に開催予定。